



2008~2009年度
国際ロータリーのテーマ
夢をかたちに
2008~2009年度
RI会長 李東建

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：松井 善則
幹事：田口 豊
広報委員長：平野 好道
例会日：毎週木曜日 PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3303
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1382回例会

~新世代のための月間~

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2008年9月25日(木) 曇 第12回

ヒルトン名古屋4階「竹の間」
ガバナー訪問

司会：岩崎道夫会場委員長
斉唱：「我等の生業」
ゲスト：国際ロータリー第2760地区ガバナー 片山主水さん
西名古屋分区ガバナー補佐 近藤雄亮さん
国際ロータリー第2760地区地区幹事 宮崎 薫さん
ピジター：東京原宿RC副幹事 安藤孝一さん

会長挨拶

松井善則会長

本日は名古屋南RC・名古屋東南RC・名古屋瑞穂RCの3クラブ合同で片山ガバナーをお迎えし、地区方針などをお話しいたします。私も瑞穂RCから見るとお父さんクラブお兄さんクラブにあたる奥山会長と熊谷会長をさしおいて大変僣越ではございますが、私がお挨拶させていただきます。



今年度、瑞穂RCはガバナー補佐として近藤雄亮さんを自信を持って推挙いたしました。そして近藤ガバナー補佐には片山ガバナーが回られる前の露払いとして12クラブを訪問してもらったわけですが、ちゃんと露払いができていたかどうかを本日片山ガバナーにお話したいと思っております。宜しくお願いいたします。

幹事報告

田口 豊幹事

- ・本日例会終了後13時35分より9階「ことぶきの間」にて第7回分区大会についての打合せを行います。
- ・同じく本日例会終了後14時から15時まで9階「ことぶきの間」にて新人会員研修セミナー説明会を開催いたします。
- ・次週10月2日(木)13時35分より9階「ことぶきの間」にて第4回理事会及び第3回クラブアッセンブリーを開催いたします。
- ・新入会予定者の鈴木淑久さんはご異議がありませんでしたので正式に入会を認められました。入会式は10月9日(木)の予定です。

出席報告

岩田修司出席委員長

会員72名 出席54名 (出席計算人数54名)

出席率85.7%

9月18日は補填により90.5%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南		10/8(水)※		10/22(水)
名古屋北		10/10(金)※		
名古屋東		10/6(月)		
名古屋守山			10/15(水)※	
名古屋みなと		10/10(金)※		
名古屋東南			10/15(水)	
名古屋中				10/20(月)
名古屋和合			10/15(水)※	10/22(水)
名古屋名北			10/15(水)※	
名古屋大須	10/2(木)	10/9(木)	10/16(木)	
名古屋栄		10/6(月)◆	10/13(月)※	10/20(月)※
名古屋名南		10/7(火)◇		
名古屋名駅			10/15(水)※	
名古屋昭和		10/6(月)	10/13(月)※	
名古屋丸の内		10/9(木)		
名古屋錦	9/30(火)			
名古屋東山	10/2(木)			
名古屋葵			10/16(木)※	10/23(木)※
あま			10/13(月)※	10/20(月)
名古屋空港			10/13(月)※	
名古屋清須			10/14(火)	
尾張中央	10/1(水)※	10/8(水)		
名古屋城北	9/30(火)※		10/14(火)	10/21(火)※

(注)※は休会・その他理由につきピジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00~18:00となります。
◇はサイン受付が17:30~18:30となります。

ニコボックス

岩田修司ニコボックス委員長

- ・国際ロータリー第2760地区ガバナー片山主水さん、地区幹事宮崎薫さん、西名古屋分区ガバナー補佐近藤雄亮さんより御祝儀をいただきました。
- ・片山ガバナーをお迎えして
大島 浩嗣さん 野崎 洋二さん 増田 盛英さん
長坂 邦雄さん 守谷 巖樹さん
- ・分区最後のガバナー訪問ご苦労さまです。高村 博三さん
- ・1)片山ガバナーをお迎えして。
2)9/19~9/22迄慰安旅行でグアムに行きましたが、ゴルフも世界経済同様どしゃぶりの雨で結果はさんざんでした。旅行は楽しみました。
稲葉 徹さん

・分区内12クラブを回る機会を得て大変勉強になりました。クラブの今後の運営に役立てればと考えています。

高須 洋志さん

・敬老祝ありがたく

嶺木 一夫さん

・敬老のお祝い有難うございました。

鈴木 圓三さん

・堀さん昨日はお疲れさまです。又、韓国のお海苔ありがとうございました。

松波 恒彦さん

・先日ローターアクトの例会で堀川の清掃活動に行っていました。

大嶽 達郎さん

・先日のゴルフの300回記念の川奈では、幹事のお二人(内田さん、堀さん)をはじめ皆様に大変お世話になり有難うございました。

梅田 朋嗣さん

な人たちの集まり、それが一つのステイタスでありロータリアンの自負でもあるのです。もちろん立派というのは外見だけではなく中身も伴わなくてはなりません。それをロータリーは意識的に取り上げていくべきだと思います。私は社会奉仕と職業奉仕に並べて、自分の身を高めること・人格を向上する部門をロータリーの目的として明確に掲げなければならないと思っています。これは「自己奉仕」または「唯我奉仕」という言葉で表すことができるのではないのでしょうか。

ロータリーの姿を絵にすると、まず超我の奉仕があり、真ん中に彼我の奉仕、そしてその横に唯我の奉仕を描くことができるのではないのでしょうか。なぜ社会奉仕と自己奉仕の間に職業奉仕がいるのかという疑問がわいてくると思います。ロータリークラブはそれぞれの職業を持った方が会員となっており、その社会と個人をつなぐものとして考えたときパイプとなるのはやはり職業であると思うのです。

また、奉仕活動と親睦活動もバランスよく調和させていただきたいと思います。先ほどロータリーソング「我等の生業」を歌っていただきました。今まで何の気なしに歌っておりましたがこの曲について調べてみると、「故郷」や「春の小川」「おぼろ月夜」などで有名な高野辰之さんと岡野貞一さんというお二人の作詞作曲であることがわかりました。改めてこの歌を見直してみると、内容的にもロータリーの核心をつかんだ非常に素晴らしいものです。この歌詞の中にも親睦という言葉が使われています。奉仕と親睦とはどういう関係かということ、奉仕が前輪であり親睦が後輪であると言えるのではないのでしょうか。奉仕は目的でありハンドルに直結します。そして親睦はエンジンに直結し活力となります。そこから奉仕の心が育まれるのです。中には親睦が前輪なのではないかという人もいますが、親睦には楽しみはあれども喜びはありません。親睦とは奉仕を支える役割を担っているのです。そこをうまく調和させながら前進してください。先ほどお話しした3つの奉仕の下に親睦という土台が位置します。そしてその下に一番の基礎として「例会の出席」があります。例会に出席したり行事に参加したりしなければ大きな親睦とはなりません。

今日お話ししたロータリーの図を皆さんの頭の中に描いてみてください。それでは会員の皆様のご健勝とご発展をお祈りして本日の卓話を終わります。

バナー贈呈



本日ビジター、東京原宿RCの安藤孝一さんにバナーが贈呈されました。

会長・幹事懇談会

例会前11時30分より、片山ガバナー、宮崎地区幹事および近藤西名古屋分区分ガバナー補佐をお招きして「会長・幹事懇談会」が開催され、大変有意義なご指導を賜りました。(当クラブ出席者：松井会長、田口幹事)



卓話 2008~09年度 第2760地区ガバナー 片山主水さん

「ガバナー卓話」



私が今回掲げました「持続可能な前進!!」という地区目標には「足りないところは補い、あり余るところは削り、曲がっているところは真っ直ぐに、不易流行を見分けながら持続可能な前進に挑みましょう」という思いが含まれています。今日は重点事項の一つ「超我の奉仕」の意味についてお話ししたいと思います。

奉仕の中には超我の理念に基づく社会奉仕があります。「超我」とは自分を越えた奉仕という意で、言い方を変えると滅私奉公、自我を捨て公のために尽くすことです。もう一つそれに対するものとして職業奉仕があり、それは最良奉仕、つまり最善の努力によって最上の質のものを提供するというものです。社会奉仕が無報酬であるのに対し、職業奉仕は相手から報酬をもらうためその分最良のものが求められるのです。「我」をキーワードとして考えると職業奉仕は「彼我の奉仕」と呼ぶことができます。

私がロータリーに入会したとき、魅力あるクラブだと感じたのはメンバーが素晴らしい人格者揃いだったからです。立派



例会風景

今週卓話 10月2日(木)

卓話講師：名古屋地方裁判所刑事次席書記官 鈴木 孝始さん
テ - マ：裁判員制度について

次週卓話 10月9日(木)

会員卓話：松岡 道弘さん
テ - マ：米山奨学会の近況

次々週予定 10月16日(木)

R規定に基づき休会